

自傷行為をする、子どもへの理解と援助

～子どもに携わる大人ができることを考える～

リストカットや市販薬の過量服薬（OD）など自傷行為に関するこどもの相談が増えています。本研修では、その背景にある気持ちや関連するこころの不調などについて学びます。

地域で子どもたちを支えるために、必要な視点や対応を一緒に考えます。

参加費
無料

2026年

8月19日 水 14:00 - 16:00

会 場

あかし保健所2階会議室

(明石市大久保町ゆりのき通1丁目4-7)

- ・ JR大久保駅より西へ徒歩5分
- ・ 公共交通機関でお越しください

対 象

明石市でこどもの支援に携わる
医療・福祉・教育の支援者

応募締切

定 員

80名 7/31(金) 17時 まで

※募集人数に達し次第終了します

講師

明石こころのホスピタル

前田 修二 看護課長

1994年より精神病院に入職。思春期精神科病棟、スーパー救急病棟、精神科デイケア、看護専門学校での勤務を経て、看護管理者、教育担当課長として従事。2022年より、明石こころのホスピタルに赴任。現在は、児童思春期精神科病棟の課長として発達障害等の子どもたちのこころのケアにあたっている。



申し込み

二次元コードからお申し込みください。

※悪天候等で中止の際は、前日17時頃にご登録いただいた連絡先(メールや電話)へご連絡いたします。



あかし保健所相談支援課
開所時間(平日8:55～17:40)

☎ 078-918-5669



078-918-5440



hi-soudan@city.akashi.lg.jp